

市長定例記者会見

令和4年11月2日（水） 午後2時30分

- | | |
|---|-----|
| 1. マニフェストの取組状況 | 1 P |
| 2. 新型コロナワクチン接種 | 2 P |
| 3. 物価高騰対策に係る経済対策 | 3 P |
| 4. より実践的に！第53回桜島火山爆発総合防災訓練 | 4 P |
| 5. 長沙市との友好都市締結40周年 交流協議書調印式 | 5 P |
| 6. オリジナル婚姻届ができました！ | 6 P |
| 7. グリーンファーム開園10周年 | 7 P |
| 8. ぜひオンラインで参加を
「かごスタ！TALK2022～みんなで創ろう #鹿児島スタジアム」 | 8 P |



都市農業センター（犬迫町）のコスモス

1. マニフェストの取組状況

マニフェストに掲げた100項目について、令和4年10月時点における取組状況を発表する。

1 マニフェストの主な取組状況

別紙「資料1」のとおり

2 マニフェストの進捗状況

別紙「資料2」のとおり

<参考> マニフェストの柱

I 新型コロナから市民のいのち、暮らし、しごとを守る。

1. 徹底した感染防止対策と、経済対策とを両立させる。

II 鹿児島島に稼げる仕事をつくる。

2. コロナ後に対応できる、新しい産業・仕事をつくる。
3. 世界から観光客を集める・国際都市KAGOSHIMAをつくる。
4. ICTを活用しもっと住みよい鹿児島をつくる。

III 全ての人に、希望とチャンス。安心して生活できる鹿児島をつくる。

5. 安心できる子育て環境をつくる。
6. 稼げる力。「たくましい鹿児島の子」をつくる。
7. 人生100年時代。「持続可能な」生きがいにあふれる福祉。

IV 人口減少時代に生き残る鹿児島をつくる。

8. 「持続可能」なまちづくり。「持続可能」なくみづくり。
9. 現在そして将来の課題に今から対応できる鹿児島をつくる。
10. 新しい時代。民間のチカラを活かし、「これから」の鹿児島市政をつくる。

3 公表方法

- (1) 市ホームページへの掲出
- (2) 資料配置（市政情報コーナー、支所、公営企業、地域公民館）



キャッシュレス決済へのポイント付与



電子図書館サービス



病児・病後児保育施設の
受付予約システム
「あずかるこちゃん」



パートナーシップ宣誓制度

■ 問い合わせ
政策企画課
099-216-1106

2. 新型コロナワクチン接種

1 オミクロン株対応ワクチンの接種（3・4・5回目接種）

(1) 接種間隔の短縮

- ・10月21日から、前回接種からの間隔が「5か月以上」から「3か月以上」に短縮。
- ・間隔の短縮を受け、接種券を前倒して発送。

(2) 接種券の発送スケジュール（3・4・5回目）

発送日	前回（2・3・4回目）接種日
10月26日（水）	6月9日から7月27日まで
11月1日（火）	7月28日から8月10日まで
11月9日（水）	8月11日から8月31日まで
11月16日（水）	9月1日から9月7日まで

※以降、前回接種日に応じて毎週発送。

※既に3回目・4回目用の接種券で未使用のものをお持ちの方は、使用可能。

※紛失された方は再発行申請が必要。

2 乳幼児（生後6か月から4歳まで）の接種

- (1) 接種開始日 10月31日（月）
- (2) 接種券発送 10月24日（月）
- (3) 使用ワクチン 乳幼児用ファイザー社ワクチン
- (4) 接種回数 3回（1・2回目の間隔3週間、2・3回目の間隔8週間）
- (5) 接種会場 15医療機関

3 接種の実施期間

- ・国の新型コロナワクチン接種（特例臨時接種）の実施期間は、現時点では令和5年3月31日まで。
- ・接種を希望する方は、接種間隔を確認の上、早めの接種の検討を。
※乳幼児…1月13日までに1回目接種 → 3月31日までに3回接種が可能。
※1・2回目未接種の方…年内に従来株ワクチンの2回目接種 → 3月31日までにオミクロン株対応ワクチンの接種が可能。

【新型コロナワクチン接種に関する問い合わせ】

鹿児島市新型コロナワクチンコールセンター

電話：099-833-9567、FAX：099-225-0603



専用サイト

■ 問い合わせ
感染症対策課
099-216-1447

3. 物価高騰対策に係る経済対策

9月補正予算に盛り込んだ原油価格・物価高騰対策の取り組みを速やかに実施する。

1 子育て世帯への支援

事業	内容
子育て世帯応援特別給付金 (こども政策課 TEL216-1514) 	<p>■食費等の物価高騰等に直面する子育て世帯を支援する給付金の支給。</p> <p>対象児童 平成16年4月2日から令和5年3月31日までに出生した児童（高校生等以下）で、次の要件のいずれかを満たす児童</p> <p>①基準日（9月30日）に本市に住民登録のある児童 ②基準日以降に出生し、初めての住民登録が本市である新生児 ③基準日（9月30日）に本市に住民登録のある養育者の児童（基準日以降に出生した新生児を含む）</p> <p>支給対象者 ①令和4年9月分の児童手当・児童扶養手当受給者等 →申請不要（公務員世帯は要申請） ②公務員世帯、児童が高校生等のみの世帯の養育者など →要申請</p> <p>※支給対象数(見込み)：約62,000世帯、約106,000人</p> <p>支給額 児童1人あたり1万円</p> <p>支給時期 申請不要分：12月下旬 要申請分：12月上旬から申請受付を開始し、随時支給</p>

2 農業者への支援

事業	内容
肥料価格高騰対策緊急支援事業 (生産流通課 TEL216-1340)	<p>■国の肥料価格高騰対策事業補助金の交付決定を受けた市内の農業者グループの肥料購入費用の一部を助成。 ※上乗せ補助</p> <p>支援対象 令和4年6月から10月に購入した肥料（秋肥）</p> <p>補助額 前年度から増加した肥料費の15%</p> <p>申請方法 農協や肥料販売店などで取りまとめ、5戸以上のグループで申請 ※現在申請受付中</p>
飼料価格高騰対策緊急支援事業 (生産流通課 TEL216-1499)	<p>■市内の畜産農家の飼養規模に応じた飼料費の一部を助成。</p> <p>支援対象 肉用牛、乳用牛、豚、鶏の飼養に係る飼料費</p> <p>補助額 1頭(羽)当たりの農家負担増加額×3/10×飼養頭(羽)数 ※農家負担増加額：令和4年4～6月期から令和3年4～6月期を差し引いた額</p> <p>申請方法 対象農家に直接案内を行い、現在申請受付中</p>

4. より実践的に！第53回桜島火山爆発総合防災訓練

■ 第53回桜島火山爆発総合防災訓練（住民避難訓練）

- (1) 日時 11月19日（土）8時30分から12時
※来年1月には、避難所体験訓練や防災関係機関の展示訓練を実施予定
- (2) 参加者 ①桜島住民（自主防災組織など）、
②防災関係機関（警察・自衛隊・海上保安本部・DMATなど）
約50団体、約2,000人



今回の特徴的な取り組み

(1) 住民の避難訓練

- 7月24日の噴火警戒レベル5引上げ時の対応を踏まえた、噴火規模や避難対象地区を明確にした避難情報の発信【新規】
- 「避難完了板」を活用した避難要領及び避難状況の把握
※運用対象を全世帯に拡充
(昨年度は200世帯で試行)



(参考) 避難完了板

各世帯が避難時に玄関に掲示し、消防機関が戸別訪問の際に確認することで、避難者把握の円滑化を図るもの。



(2) 要配慮者等の避難支援・訓練

- 桜島地域の避難行動要支援者等の避難支援
- 避難促進施設（桜島保育園・東桜島保育園）における避難訓練

(3) 防災関係機関の緊急退避訓練

- 住民の避難完了確認後、噴火が切迫している状況下を想定し、桜島フェリーを活用した車両等を含めた緊急退避訓練 など

■ 問い合わせ
危機管理課
099-216-1513

5. 長沙市との友好都市締結40周年 交流協議書調印式

今年、友好都市締結40周年を迎える長沙市と、今後5年間の交流内容を定める交流協議書の調印や記念品交換、両市の会談をオンラインで実施する。

【長沙市との友好都市締結】昭和57年10月30日

※以後、5年毎に交流協議書の調印を行っている。

■ 交流協議書調印式（オンライン）

- (1) 日 時 11月24日（木）15時から16時30分
- (2) 場 所 市役所本館2階 特別会議室
- (3) 参加者 市長、議長、両副市長、市日中友好協会会長 など
- (4) 内 容 ①交流協議書の調印
②記念品の交換
③オンライン会談

（参考）交流協議書の主な内容

1. 人的交流を通じた両市の友好関係のさらなる発展
2. 研修生の受け入れへの協力
3. 青少年の様々な分野での交流への協力
4. 活発な民間交流への努力
5. 交流の推進と両市における経済、文化、教育、観光事業の発展への努力



日中友好都市「協力win-win・共同発展」フォーラム
（令和4年10月12日）



アジアン・鹿児島オンライン音楽祭2022での
長沙市の青少年の演奏（令和4年10月16日）

■ 問い合わせ
国際交流課
099-216-1131



6. オリジナル婚姻届ができました！

マグマシティPRキャラクター・マグニョンが、多彩な魅力あふれる本市で人生の門出を迎えるお二人を祝福する「オリジナル婚姻届」の運用を開始する。

■ 本市独自の“オリジナル婚姻届”

- (1) 運用開始 11月1日（火）～
- (2) 配布場所 市役所本庁・各支所・各市民サービスステーション（各所で希望者に配布）
- (3) デザイン等 2枚複写式で、1枚目が提出用、2枚目が手元に残る記念用

< 1枚目（提出用） >

< 2枚目（記念用） >



■ 問い合わせ
市民課
099-216-1220

7. グリーンファーム開園10周年



開園10周年を迎える観光農業公園(グリーンファーム)において、記念式典やイベントを開催する。

【観光農業公園の開園日】平成24年11月15日

■ 記念式典

- (1) 日時 11月20日(日) 12時から12時30分
- (2) 場所 観光農業公園内「喜び入る展望所」
- (3) 内容 喜入太鼓演奏、ペットボトル・ロケット など
- (4) 出席者 市長、観光農業公園園長、一倉小学校児童 ほか



■ 秋の里山フェスタ ～10周年大感謝祭～

- (1) 日時 11月19日(土)・20日(日)
各日とも10時から16時
- (2) 内容 トラクターや高所作業車の乗車体験、
巨大ふわふわ遊具、
キッチンカーの出店、
喜入マルシェ など



秋の里山フェスタ



■ 問い合わせ

観光農業公園(グリーンファーム) : 099-206-0633
世界遺産・ジオ・ツーリズム推進課 : 099-216-1371

8. ぜひオンラインで参加を 「かごスタ！TALK2022～みんなで創ろう #鹿児島スタジアム」

まちづくりやにぎわい創出の拠点となるスタジアム整備の機運向上を図るため、「かごスタ！TALK2022～みんなで創ろう #鹿児島スタジアム」を開催する。

■「かごスタ！TALK2022～みんなで創ろう #鹿児島スタジアム～」

- (1) 日時 11月12日（土）18時～20時
- (2) 主催 鹿児島市
- (3) 共催 鹿児島県サッカー協会、鹿児島県ラグビーフットボール協会、鹿児島ユナイテッドFC
- (4) 次第 1部：スタジアム検討状況の中間報告説明
2部：ゲストによるトークショー
＜ゲスト＞
福西 崇史 氏（元プロサッカー選手）
川澄 奈穂美 氏（女子プロサッカー選手）
桑水流 裕策 氏（元7人制ラグビー日本代表）
- (5) 司会 中西 可奈 氏（フリーアナウンサー）

※当日は、特設サイトにて、オンラインでライブ配信（YouTube 配信）を実施



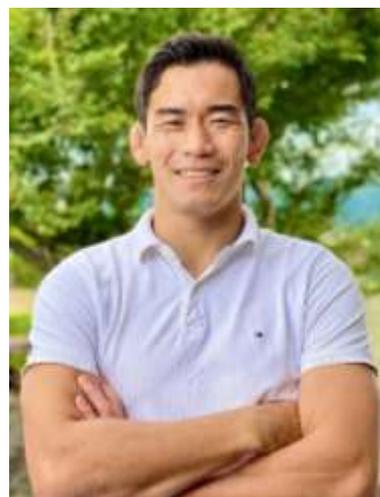
特設サイト



福西 崇史 氏



川澄 奈穂美 氏



桑水流 裕策 氏

■ 問い合わせ
スポーツ課
099-803-9622